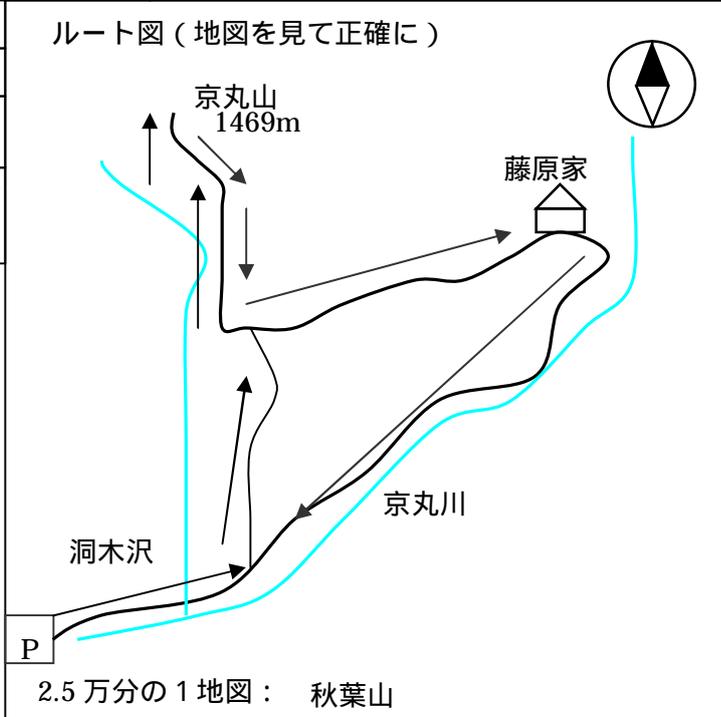


| | | | | | | | |
|------|----------|-------|------------------------------------|-----|-------|------------|-----------|
| 7 月度 | 例会 個人 | 山行報告書 | | 報告者 | 中山 正夫 | 参加 メンバー | CL: 中山 正夫 |
| 山域 | 北遠州 | 山行日 | 08年 07月 12日(土) ~ 08年 07月 13日(日) | 報告日 | 8/27 | | |
| 山名 | 京丸山 | | | | | | |

| | | | |
|------|-----------------|-------------------|--|
| 山行目的 | まぼろしの京丸牡丹の里を訪ねて | コースタイム(天候: 天気図記号) | |
|------|-----------------|-------------------|--|

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙:集会
担当者



07/12(土) 晴れ
02:00 起床
02:30 自宅発
豊川 三ケ日 天竜区
春野 石切
05:40 林道ゲート着
06:00 ゲート発
07:18~30 索道(休憩)
08:25~40 林道終点
09:35 痩せ尾根(休憩)
10:15 休憩
10:25 京丸山頂上着
10:45 頂上発
11:40~50 林道終点
13:00 藤原家
14:40 林道ゲート着
16:00 秋葉山キャンプ
場着
20:30 就寝

07/13(日) 晴れ
6:00 キャンプ場発
10:00 自宅着

山行報告 7/12(土)2 時起床、2:30 自宅発、豊川、三ケ日經由で国道 362 号を走り春野町石切に向かう。5:40 林道ゲート着 5 台ぐらいの駐車スペースに 1 台だけ車がある(後であまご釣師と判明)。林道を少し下りぎみに 1km 歩き、見落としそうな細い登山道に入る。これで大幅に林道歩きが短縮できる。上の林道で山の神の祠にお参りし。急な林道を汗を拭きながら登る。途中にこのあたりの山が全て見渡せる展望所を通過し、林道終点 8:25 着。休憩中に近くの茂みから獣のうなり声が聞こえてきたので、こちらも負けずに歌を歌って対抗する。1305m のピークまでは急登でバテた。ロープが張ってある痩せ尾根を 2ヶ所通過したが、暑さで熱中症ぎみになり休憩する。なんと残り 100m 登りがなかなか登れず 10:25 京丸山頂上着。下りは、京丸の 1 軒家で、南北朝の落人と言われる 藤原家を見る。立派な家だが、誰もおらず真昼の静寂は少しぶきみだった。幻の牡丹が咲いたとされる谷のあたりは、植林で杉野原になっておりよくわからなかった。沢ごとに土砂の押し出しで荒れた林道をテクテク歩いて、バイクの置いてある林道ゲートまで帰ってきた、14:40 着。春野町秋葉山キャンプ場まで戻り泊まった。

60 年に一度咲くと言う京丸牡丹の里があると知ってから 3 年、やっと行けた。日本 3 大秘境と言われるだけあって、谷が深く長い長い蒸暑い、沢ごとに土砂があふれ出ている歩きにくい林道だった。蛭にも 3 箇所食われソックスが血だらけだった。でも、真夏のひとりぼっちの京丸山も後から思えば風が吹き渡りそれなりに楽しい山と言える。

リーダー所見 計画では、日本 3 百名山に入っている高塚山からアカヤシオで有名な岩岳山まで縦走しようと思っていたが、この夏の季節は条件が最悪でとても私の体力根性では無理とわかった。残った山は、春か秋にまたいつかチャレンジするぞ!!

ぶるる汗封鎖ゲートをこえてゆく
ひるにだにあぶはえぶよに熊と鹿
杉野原ぼたんはいずこ人いずこ
小夜野

確認
(リーダー)
中
07/08/25
山
作成
(報告者)
中
07/08/25
山